

第2章 市民討議会の実施内容

1 テーマ1（練習討議） 公共施設の視察を行い感じたこと。

（1）情報提供の概要（現地視察）

①大新小学校

○現地説明者

同校校長 佐々木 健 様

○説明内容

児童数などの大新小学校の概要を説明後、校舎の老朽化の状況や、校舎の利用実態（使われ方）について、説明が行われました。主な内容は次のとおりです。

- ・校舎は、増築棟以外の部分は築40年を迎えており老朽化が進んでいる。
- ・雨漏りしている箇所や、雨水を流す配管が朽ち落ちている箇所、外壁がはく離している箇所などをはじめとし、校舎の老朽箇所について状況説明があった。
- ・雨漏り箇所は用務員が手直ししたり、危険箇所には児童が立ち入らないようにするなど、学校でできる対応策で対処している。
- ・校舎の使われ方としては、少子化によりピーク時と比べると児童数が半減しており余裕教室も発生している。各学年に1教室、自由に使用できる教室を設け、特別活動や少人数指導などに利用している。
- ・トイレは、最近の子どもは洋式トイレで育っているが、学校では和式を利用している。トイレは水周りが老朽化しており、床に水が溜まる箇所もある。

○質疑応答

Q 施設の修繕箇所が多くあると思うが、修繕はしないのか。

A 市には修繕の要求を行っているが、市の予算でほかに優先するものがあり、修繕できていない状況です。

②厨川児童センター・厨川老人福祉センター・

厨川地区活動センター

○現地説明者

同所長補佐兼館長補佐 石川 孝 様

○説明内容

施設の概要についての説明ののち、実際の施設の使われ方について説明が行われました。主な内容は次のとおりです。

- ・児童センターは児童の遊び場として、老人福祉センターは高齢者の各種団体の活動の場として、地区活動センターは主に運動の場として利用されている。
- ・地区活動センターの体育館は、稼働率が高く非常によく利用されている。
- ・児童センターは、視察時に土曜日であるが数名利用している。平日には20名から30名ほどが毎日利用している。遊戯室のほかに、図書館もある。
- ・老人福祉センターは、和室が2部屋あり、教養娯楽室は囲碁将棋などのサークルに、老人集会室はやや広いため様々なサークルの方に利用されている。

▼大新小学校の視察の様子



▼厨川児童センターの視察の様子



○質疑応答

- Q 使用料はどうなっているのか。
A 住民の方は無料で利用しています。
Q どのような方々が利用しているか。
A カラオケや踊りなどをはじめ、非常に多くのサークルの方が利用している（よく利用する団体名を黒板で説明）。

③青山二丁目アパート・青山三丁目アパート

○説明内容

市営住宅は、入居者に配慮し車内から事務局が説明を行いました。建替えが進められている状況や、利用状況、団地の規模などを視察しました。

- ・市営住宅は所得が少なく住宅に困っている人に安い家賃で賃貸することを目的としている。
- ・市営住宅は市内に 22 団地ある。
- ・青山三丁目アパートは 17 棟あり、中には築 50 年を超える建物もある。一部の棟では建替えが進められている。
- ・市は平成 25 年 2 月に市営住宅長寿命化計画を策定し、当初、2013 年からの 10 年間で約 67 億円の事業費で長寿命化（修繕や建替え）を見込んでいる。
- ・この計画では、青山二丁目アパート・青山三丁目アパートを建替えが必要な市営住宅に位置づけ、既存建物解体と新棟建設費として約 32 億円計上している。
- ・今後、このような大規模な更新が必要となってくる。

▼青山三丁目アパート外観



(2) グループ討議結果

各班で代表意見及び残したい意見としてまとめられた意見を、投票結果の多いものから順に示しています。※重複する意見は集約しています。

1位	建替え・修繕が必要	71 票
2位	老朽化・ランニングコスト・ライフスタイル 文化のトータル的設計を	21 票
3位	トイレ環境整備	19 票
4位	施設の有効利用のコーディネーター育成	16 票
5位	施設の有効利用	14 票
6位	運営や家賃の見直し	12 票
7位	施設の再構築	10 票
8位	サービスの広報不足	9 票
9位	給食は教室より食堂に、ライトは LED, 校庭は芝生	7 票
10位	校舎のつくりをシンプルに	6 票
11位	使用者の立場を考える	3 票
12位	環境に配慮	2 票
12位	利用者もメンテナンスに参加	2 票
14位	施設の老朽化が目立つ	1 票

グループ名 1班	テーマ1：公共施設の視察を行い感じたこと。		
作業スペース			
現状に対しての感想			施設の利用の仕方
<ul style="list-style-type: none"> 現状 学校の空き教室の再利用・活動用・機能等 老朽化が進み雨漏りが多い 壁のヒビが多い トイレが狭い古い 水回りの老朽化が深刻 <ul style="list-style-type: none"> 利用の仕方 学校はもつと色々な使い方がある 目単位で貸し方ができる 校庭を芝生に ライトはLEDに 給食は教室が良い 			
<ul style="list-style-type: none"> アパート 第一印象で古いため印象が悪い 市営と県営の差がある 老朽化した施設が不安 時代に即応していない例 時代に即応しない <ul style="list-style-type: none"> センター 複合施設がある各地域に良い 玄関等は1つで良いのでは 生配の方より子供の人�数が多い 児童会室の床が平らでなかった バリアフリー化が望ましい 気鋭に利用できるよ <ul style="list-style-type: none"> 小学校 建替えは住まい生の上につながる 計画通り建替えを進めてほしい 老朽化した施設が不安 校舎のつくりが複雑であると思う 限られた環境で精一杯やっている 隣の西武公民館は立派です 			
まとめ欄		投票欄	
<p>① 老朽化している学校は、修理して使い続けるよりも時代に合った建て直しを</p>		<p>● ● ● ●</p>	
<p>② 施設の有効利用の促進 →専門の窓口や機関の設置など</p>		<p>● ● ● ● ●</p>	
<p>③ 給食は教室より食堂に。ライトはLED。 校庭は芝生。</p>		<p>● ● ● ● ●</p>	
残したい意見			

グループ名 2班	テーマ1：公共施設の視察を行ったこと。					
作業スペース						
<ul style="list-style-type: none"> 小学校 体育館照明(LED等) 雨漏り要修繕 トイレ改修必要 教育に関する施設は充実させたい 老朽化は思っていたよ <ul style="list-style-type: none"> センター 複合施設がある各地域に良い 玄関等は1つで良いのでは 生配の方より子供の人�数が多い 児童会室の床が平らでなかった バリアフリー化が望ましい 気鋭に利用できるよ <ul style="list-style-type: none"> アパート 建替えは住まい生の上につながる 計画通り建替えを進めてほしい 老朽化した施設が不安 校舎のつくりが複雑であると思う 限られた環境で精一杯やっている 隣の西武公民館は立派です 						
まとめ欄		投票欄				
<p>① 小学校 建替もしくは修繕が急務</p>		<p>● ● ● ● ●</p>				
<p>② センター 比較的良く使われているが、 バリアフリー化等細かな修繕が必要</p>		<p>● ● ● ● ●</p>				
<p>③ アパート 周辺の治安・環境に配慮して 建替を進めてほしい</p>		<p>● ● ● ● ●</p>				
小学校 校舎のつくりをシンプルにして欲しい						

グループ名 3班	テーマ1：公共施設の視察を行い感じたこと。					
作業スペース	不便な点					
老朽化		利点				
災害診断が必要で、施設がすごいと思つた		施設側の工事が遅いと思つた				
小学校の老朽化が激しい		お風呂が大きい。タクシーベースが狭い				
小学校が危険な感じ		スペースが狭い				
アパートのバルコニーが安全ではない		利用率と課題				
小学校は雨漏りが多い、滑って危険		利用者が取る順番が大変				
地域の方が利用している		稼働率が高い				
トイレ問題		トイレ問題				
校舎が古く、洋式へしが少ない		今的孩子は洋式しか使えない場合が多い				
トイレが古く、清潔感がない		トイレが古く、清潔感がない				
まとめ欄		投票欄				
① 老朽化により危険性が増している 改修・改善が必要		投票欄				
② トイレの環境整備		投票欄				
③ 再構築を検討		投票欄				
残したい意見						

グループ名 4班	テーマ1：公共施設の視察を行ったこと。					
作業スペース	再構築					
危険		再構築				
子供達にケガがかかるのか		新たなには意味の再構築必要				
子供からお年寄りまで一緒に交流できても良い		設置には意味がある				
地区施設は、様々な年齢層での活用実現を目指す		各建物長い間ご引き渡しを				
アパートは古く、ひどい		建物が古く、洋式へしが少ない				
アパートは古い		今的孩子は洋式しか使えない場合が多い				
市営住宅は古く、景観が悪い		トイレ問題				
アパートは古すぎるので、建物は新しくした方が良い		衛生面良くない所がある				
学校は古く、ひどい		子供達にっこりする環境(トイレの汚さ等)				
学校は古く、ひどい		地区活動センターは意外ときれい				
早急に小学 校は建替えた方が良い		まとめ欄				
市営住宅は古く、景観が悪い		投票欄				
アパートは古すぎるので、建物は新しくした方が良い		① 早急な建て替えが必要				
学校は古く、ひどい		② 環境に配慮				
学校は古く、ひどい		③ 再構築を検討				
残したい意見						

グループ名 5班	テーマ1：公共施設の視察を感じたこと。							
作業スペース	<p>公共施設のめざす姿とは？</p>							
行政の役割区分	<p>サービスの広報不足 もっと利用したい</p>							
現状と課題								
まとめ欄	<p>投票欄</p> <table border="1"> <tr> <td>① 施設の老朽化が目立つ →老朽化を見据えて建築・設計を</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② サービスの広報不足 もっと利用したい</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 職員は足りているの？土日もご苦労様です →利用者もメンテナンスに参加しよう</td> <td></td> </tr> </table>		① 施設の老朽化が目立つ →老朽化を見据えて建築・設計を		② サービスの広報不足 もっと利用したい		③ 職員は足りているの？土日もご苦労様です →利用者もメンテナンスに参加しよう	
① 施設の老朽化が目立つ →老朽化を見据えて建築・設計を								
② サービスの広報不足 もっと利用したい								
③ 職員は足りているの？土日もご苦労様です →利用者もメンテナンスに参加しよう								
残したい意見	<p>公共施設は、利用価値大。 老朽化・ランニングコスト・ライフスタイル文化地域に愛されるトータル的設計を</p>							

グループ名 6班	テーマ1：公共施設の視察を感じたこと。							
作業スペース	<p>施設の有効活用</p>							
老朽化対策	<p>計画性</p>							
環境								
まとめ欄	<p>投票欄</p> <table border="1"> <tr> <td>① 現状把握から計画を立てて、今後の必要な部分を整備していく</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 有效地に施設を利用するためには、コーディネーターを育成する</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 施設の有効利用計画</td> <td></td> </tr> </table>		① 現状把握から計画を立てて、今後の必要な部分を整備していく		② 有效地に施設を利用するためには、コーディネーターを育成する		③ 施設の有効利用計画	
① 現状把握から計画を立てて、今後の必要な部分を整備していく								
② 有效地に施設を利用するためには、コーディネーターを育成する								
③ 施設の有効利用計画								
残したい意見	<p>公共施設は、利用価値大。 老朽化・ランニングコスト・ライフスタイル文化地域に愛されるトータル的設計を</p>							

グループ名 7班	作業スペース	テーマ1：公共施設の観察を行い感じたこと。																
		<p>利用者の視点</p> <p>運営委託</p> <p>施設について</p>																
		<table border="1"> <tr> <td>児童遊戯室の良い気になつた</td> <td>利用者も古いと感じる</td> </tr> <tr> <td>運営者は第三機関に委託を</td> <td>古い分だけ家賃を格安にしで続ける</td> </tr> <tr> <td>学校は子どもの安全が心配</td> <td>小学校は耐震補強を替えを</td> </tr> <tr> <td>老朽化が思つたより進行している</td> <td>体育館の外壁塗装は塗装を</td> </tr> <tr> <td>大掛かりな修理等が必要</td> <td>早く改修して欲しい</td> </tr> <tr> <td>学校は便所外壁塗装の必要</td> <td>学校は塗装補修が必要</td> </tr> <tr> <td>子供が減るの学年には建替えはほしい</td> <td>子供が安易に建替えはほしい</td> </tr> <tr> <td>アパートの古さが新築とのギャップをどうするのか</td> <td></td> </tr> </table>	児童遊戯室の良い気になつた	利用者も古いと感じる	運営者は第三機関に委託を	古い分だけ家賃を格安にしで続ける	学校は子どもの安全が心配	小学校は耐震補強を替えを	老朽化が思つたより進行している	体育館の外壁塗装は塗装を	大掛かりな修理等が必要	早く改修して欲しい	学校は便所外壁塗装の必要	学校は塗装補修が必要	子供が減るの学年には建替えはほしい	子供が安易に建替えはほしい	アパートの古さが新築とのギャップをどうするのか	
児童遊戯室の良い気になつた	利用者も古いと感じる																	
運営者は第三機関に委託を	古い分だけ家賃を格安にしで続ける																	
学校は子どもの安全が心配	小学校は耐震補強を替えを																	
老朽化が思つたより進行している	体育館の外壁塗装は塗装を																	
大掛かりな修理等が必要	早く改修して欲しい																	
学校は便所外壁塗装の必要	学校は塗装補修が必要																	
子供が減るの学年には建替えはほしい	子供が安易に建替えはほしい																	
アパートの古さが新築とのギャップをどうするのか																		
		<p>まとめ欄</p> <p>投票欄</p>																
		<table border="1"> <tr> <td>① 早めに手をつけるべき所は手をつける</td> <td>● ● ● ●</td> </tr> <tr> <td>② 運営や家賃について考え方を直したらどうか</td> <td>● ● ● ● ● ● ● ●</td> </tr> <tr> <td>③ 使用者の立場を考えて、意見を聞く等々</td> <td>● ● ●</td> </tr> <tr> <td></td> <td>残したい意見</td> </tr> </table>	① 早めに手をつけるべき所は手をつける	● ● ● ●	② 運営や家賃について考え方を直したらどうか	● ● ● ● ● ● ● ●	③ 使用者の立場を考えて、意見を聞く等々	● ● ●		残したい意見								
① 早めに手をつけるべき所は手をつける	● ● ● ●																	
② 運営や家賃について考え方を直したらどうか	● ● ● ● ● ● ● ●																	
③ 使用者の立場を考えて、意見を聞く等々	● ● ●																	
	残したい意見																	

2 テーマ2 公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。

(1) 情報提供の概要

○情報提供者

盛岡市まちづくり市民討議会実行委員会委員
(盛岡青年会議所 理事) 吉田 光晴

▼老朽化問題を説明する吉田委員



○情報提供内容

ア 全国の状況

まず初めに、公共施設の老朽化問題とはどのようなものか、全国の状況をVTRにより提供しました。

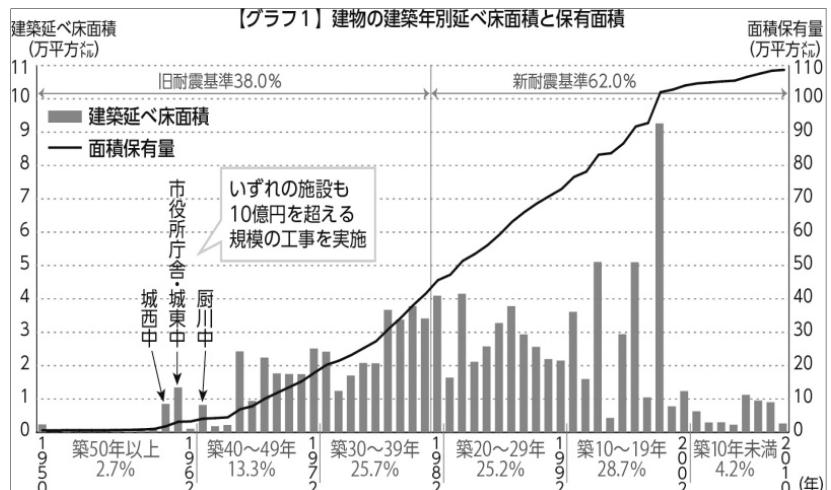
公共施設などが集中的に作られた高度経済成長時代から50年、耐用年数を超えた施設が、大きな負担となって財政を圧迫している。放っておくとやがて崩壊して大きな事故になりかねない。その一方で、すべてを補修しようとすると巨額の費用が掛かって自治体の財政を押し潰してしまう。専門家は「現状の公共施設・インフラを、このまま将来も維持できるような財源はない。」と警鐘を鳴らす。

イ 盛岡市の状況

次に、盛岡の状況として、5つの説明がありました。

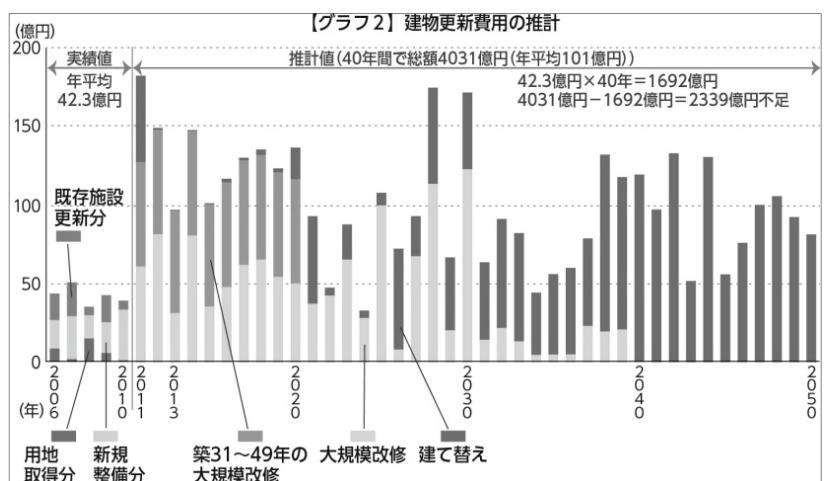
① 公共施設の老朽化

- 市は659施設 1,553棟の施設を保有している。
- そのうち4割が築30年を経過している。
- 城西・城東・厨川中学校、市役所庁舎では、いずれも10億円を超える工事を実施。



② 更新費用の増大

- 今後、建替えや大規模改修などの更新に要する費用は、40年間で総額4031億円(年平均101億円)と試算されている。
- これまで支出してきた年平均42.3億円では大幅に不足する。
- このままの予算では、全体の約4割しか更新できない試算結果となっている。



③ 厳しい財政状況

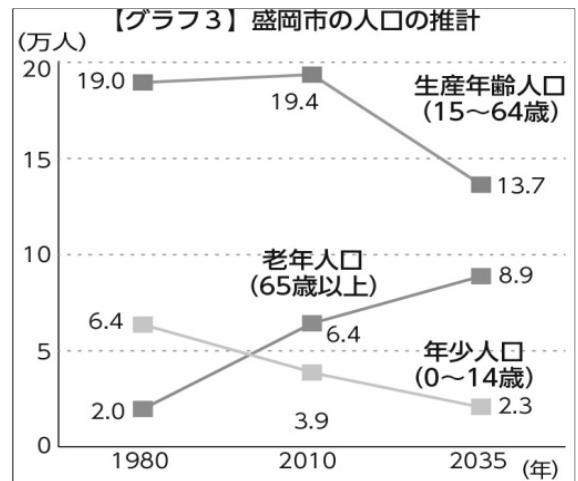
- 生活保護や児童・老人福祉などのための扶助費の増加が著しく、建設事業を増やしていくことは難しい状況となっている。

④ 少子高齢・人口減少社会の到来

- ・納税の中心である生産年齢人口（15～64歳）は、今後25年間で約3割減する。
- ・収支の減少が予想される中、現役世代には、医療・介護・年金等の負担増も予想されている。

⑤ 新たなニーズへの対応

- ・一方で、公共施設の役割として、子育ての場・住民の交流の場・地域活動の拠点などの役割を果たしながら、共稼ぎ世帯の増加・少子高齢化の進展・活動の多様化・耐震化・バリアフリー化などの新たなニーズにも対応していくことが必要である。



以上のような状況の中、公共施設の老朽化問題に対応して、これから施設の大量更新を進めていく必要があります。「公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。」のご検討をお願いします。

○質疑応答

Q 盛岡市の計画はどうなっているのか。

A それぞれの部署で修繕計画を個々に考えてきたが、全体の予算の中で優先順位を決める作業はしてこなかった。統括した計画を策定する必要があるため、皆さん納得するデータを集めて、計画を決めていくことになります。

(2) グループ討議結果

各班で代表意見としてまとめられた意見を、投票結果の多いものから順に示しています。※重複する意見は集約しています。

1位	複合化・多目的利用を行う	25票
2位	市民の問題意識の向上が必要	18票
3位	統廃合が必要	16票
4位	価値のある古いモノを生かす	14票
5位	長期展望・計画をつくる	11票
5位	生産年齢人口を増やす	11票
5位	人材育成が必要	11票
8位	老朽化対策の総合的機関を設置する	9票
9位	リサイクルを考慮した建設を行う	8票
9位	税外収入を確保する	8票
11位	税財源を見直す（工場誘致）	7票
12位	利用者の料金負担を行う	5票
12位	解体・修繕を行う	5票
14位	環境に配慮した住みやすい町	4票
14位	外部委託により施設維持費を削減する	4票
14位	新設は拡大展開しない	4票

グループ名 2班	テーマ2：公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。
	<p>現状分析・精査</p> <p>建築・維持の具体策</p> <p>+ α</p> <p>まとめ欄</p> <p>① 現状分析（施設の必要性） 必要な施設の選別、統廃合</p> <p>② 外部委託による施設維持費の削減 とサービス向上</p> <p>③ 生産年齢を増やすための魅力あるまちづくり (市民負担の少ない納税方法ふるさと納税等の導入)</p> <p>投票欄</p> <p>① 危険のある建物の早期発見・解体と修繕 はがれ落ちそな外壁／水漏れ</p> <p>② 老朽化を総合的に管理する機関の設置 民間活用（運営）、市民の寄付などの財源</p> <p>③ 新設の建物は、用途にとらわれず、解体修繕まで 念頭においていた建設設計画とし、拡大展開しない</p> <p>残したい意見</p> <p>市の土地や施設は、市全体で守りたい</p>

グループ名 1班	テーマ2：公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。
	<p>作業スペース</p> <p>安全上の問題 (緊急性のあるもの)</p> <p>権利と義務</p> <p>今後の施設の考え方</p> <p>新たに運営方法</p> <p>働き方の多様性</p> <p>財政増加対策</p> <p>まとめ欄</p> <p>① まとめ欄</p> <p>② まとめ欄</p> <p>③ まとめ欄</p>

グループ名 4班		テーマ2：公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。	
作業スペース		まとめ欄	
<p>統廃合</p> <p>必要な施設の優先順位を考える いろいろな施設をつに集約する</p> <p>施設の仕分け(いいらない) 小・中・福祉施設などの統合化</p> <p>建替えなしで壊したい良い 必要ではない施設は築き直す</p> <p>若者が一派いるまち これまでの世代が住み易い市に 老朽化は景観悪化で市が下がる</p> <p>盛岡らしい新しい公共とは生きるさせらせる 老朽化を生きらせる</p>		<p>① 統廃合（施設の仕分けなど）</p> <p>② 財源の見直し（工場誘致）</p> <p>③ 環境に配慮した住みやすい町を作る</p>	
<p>管理体制の見直し</p> <p>新しい公共の創設(価値観)どこにどうおもを振り分ける</p>		<p>投票欄</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p>	
<p>まとめ欄</p> <p>① 安全面を考慮したインフラの再整備</p> <p>② 利用者の料金負担</p> <p>③ 市民意識向上 企画参加</p>		<p>投票欄</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p>	
<p>残したい意見</p> <p>管理体制の見直し</p>		<p>残したい意見</p>	

グループ名 3班		テーマ2：公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。	
作業スペース		まとめ欄	
<p>インフラの再整備</p> <p>建物の取扱選択が必要だと確認して譲り受けた際には 耐震診断などはして改修を重視して建て直す 新しく建てる場合は耐久性も考えて施設の機能性を改修すべき 施設の用途を広げて地域の中心となる施設へ</p> <p>費用負担</p> <p>利用者に料金を徴収(修繕費として) 利用者がお金を少し頂くと良い</p> <p>市民参加</p> <p>箱物をするにとを利用する人も良く考える 問題を分り易く広報する 市側に要求するだけでは良くない</p>		<p>① 安全面を考慮したインフラの再整備</p> <p>② 利用者の料金負担</p> <p>③ 市民意識向上 企画参加</p>	
<p>費用負担</p> <p>建物の取扱選択が必要だと確認して譲り受けた際には 耐震診断などはして改修を重視して建て直す 新しく建てる場合は耐久性も考えて施設の機能性を改修すべき 施設の用途を広げて地域の中心となる施設へ</p>		<p>投票欄</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p> <p>● ● ● ●</p>	

グループ名 6班	テーマ2：公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。																												
作業スペース 多目的利用	<p>費 用</p> <table border="1"> <tr> <td>無償での作業が必要</td><td>どうやって金を確保するか</td><td>深刻な所から直していく</td><td>リサイクルしやすい施設に</td></tr> <tr> <td>災害対応安全施設</td><td>トータルコストを考えて</td><td>解体にも残す</td><td>エコの施設に</td></tr> </table> <p>教 育</p> <table border="1"> <tr> <td>地震・洪水・火災</td><td>山地地形の選択</td><td>施設の運営を民間やNPOへ</td><td>施設の運営を地域の格者で行う</td></tr> <tr> <td>別目的での多目的利用</td><td>兼用型施設</td><td>公共施設を複数で使う</td><td>公共施設を複数で使う</td></tr> </table> <p>人 材</p> <table border="1"> <tr> <td>居住地に高齢者の場所を残すべき物の選択</td><td>公共心大切に使う</td><td>高齢者の活用</td><td>市・県で同じものを作らない</td></tr> <tr> <td>民間への売却</td><td>公共施設整備は住民(賃金有)</td><td>地域管理を育てる</td><td>都市開発</td></tr> </table> <p>税収対策</p> <table border="1"> <tr> <td>生産年齢人口の分布割合で学校を統合</td><td>税収対策を考える</td><td>民間への売却</td><td>税収量に応じて課税する</td></tr> </table>	無償での作業が必要	どうやって金を確保するか	深刻な所から直していく	リサイクルしやすい施設に	災害対応安全施設	トータルコストを考えて	解体にも残す	エコの施設に	地震・洪水・火災	山地地形の選択	施設の運営を民間やNPOへ	施設の運営を地域の格者で行う	別目的での多目的利用	兼用型施設	公共施設を複数で使う	公共施設を複数で使う	居住地に高齢者の場所を残すべき物の選択	公共心大切に使う	高齢者の活用	市・県で同じものを作らない	民間への売却	公共施設整備は住民(賃金有)	地域管理を育てる	都市開発	生産年齢人口の分布割合で学校を統合	税収対策を考える	民間への売却	税収量に応じて課税する
無償での作業が必要	どうやって金を確保するか	深刻な所から直していく	リサイクルしやすい施設に																										
災害対応安全施設	トータルコストを考えて	解体にも残す	エコの施設に																										
地震・洪水・火災	山地地形の選択	施設の運営を民間やNPOへ	施設の運営を地域の格者で行う																										
別目的での多目的利用	兼用型施設	公共施設を複数で使う	公共施設を複数で使う																										
居住地に高齢者の場所を残すべき物の選択	公共心大切に使う	高齢者の活用	市・県で同じものを作らない																										
民間への売却	公共施設整備は住民(賃金有)	地域管理を育てる	都市開発																										
生産年齢人口の分布割合で学校を統合	税収対策を考える	民間への売却	税収量に応じて課税する																										
作業スペース 長期展望	<p>投票欄</p> <p>まとめ欄</p> <p>① 人材育成と教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民への情報公開 ・コンセプト（ユーモア性・耐用年数） <p>② リサイクルを考えた公共施設の建設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の複合化（大型商業施設内に入れる逆もあり） ・ローコスト化 ・民間活用 <p>③ 多目的利用を考えた都市計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆるキャラ「モリ」商品化・行政サービスIT化 ・捨てポイント・企業協賛金活用 <p>残したい意見</p> <p>稼げるうちには稼ぐ（年齢問わず・ハンドメイド・チャップ問わず）</p> <p>（動ける人）（動く）</p>																												
作業スペース 施設の複合化	<p>投票欄</p> <p>まとめ欄</p> <p>① 長期展望の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民への情報公開 ・コンセプト（ユーモア性・耐用年数） <p>② 施設の複合化（大型商業施設内に入れる逆もあり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローコスト化 ・民間活用 <p>③ 税金以外からの財源の捻出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆるキャラ「モリ」商品化・行政サービスIT化 ・捨てポイント・企業協賛金活用 <p>残したい意見</p> <p>市民意見から長期間展望を策定し、施設の複合化でローコスト・民間活用 増税せすとも財源を捻出する</p>																												

グループ名 5班	テーマ2：公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。
作業スペース 市民へ情報公開	<p>投票欄</p> <p>まとめ欄</p> <p>① 長期展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民への情報公開 ・コンセプト（ユーモア性・耐用年数） <p>② 施設の複合化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型商業施設とのコラボ ・今後は複合施設として建設 ・他目的に共通して使える施設配置 ・施設内に同じ建物を同じくする <p>③ 民間活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間施設の活用 ・公営アパートは空き家を利用 <p>ローコスト化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数と建物のコストを明確に ・新規施設はある（モデルデザイン） ・既存施設がある（モデルデザイン） ・既存物件のリハーシヨン活用 <p>財源捻出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設のユーハ化・ネットワーク化 ・施設に老朽箇所の交換 ・既存施設のリハーシヨン ・ITによるコスト削減 ・企業協賛の充當（ベルマーナ） ・ゆるキャラモリの商品化

グループ名 7班	作業スペース	テーマ2：公共施設の老朽化問題に、今後どのように取り組んでいくべきか。																																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>盛岡らしさを 費用の使い 方を考えて 盛岡らしい建 物は予算って欲 しい</th> <th>統合など</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市の余分な 土地をお金 にする</td> <td>建替、修理費 用を譲り受け る</td> <td>タテ割りで考 えるのはや めよう</td> </tr> <tr> <td>不要な施設 体、土地 を売却</td> <td>スクールバス の利用</td> <td>利用頻度の 高い施設か ら考える</td> </tr> <tr> <td>学校の統廃 合で建替えを 進めめる</td> <td>施設を不要・ 必要に分ける</td> <td>全てを改修す る必要はない</td> </tr> <tr> <td>新規計画の 実際には バス運行等</td> <td>複合施設とし て考えるべき</td> <td>予算を1本化 が必要な部か ら使うべき</td> </tr> <tr> <td>税金を安くし くしてもら う</td> <td>ボランティア支 援を受ける。元 気老人活用</td> <td>更新の場合 規模耐震 数を考慮</td> </tr> <tr> <td></td> <td>建設設施約 定に</td> <td>先を見通した お金の使い 方を</td> </tr> <tr> <td></td> <td>市民の意見を 取り入れる</td> <td>できるだけ正 確な今後の 需要予測を</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>どこから手を つけるか計 画を</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市民の意見を 聞いてみる</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>まとめ欄</th> <th>投票欄</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>① 現状を把握して、正確な計画が必要 少子高齢化に向けた税収などの計画</p> <p>② その計画にもとづいて統廃合について計画 予算を増やすために施設の一一本化など</p> <p>③ 盛岡らしさを生かしていく 残すべき価値のある古いモノを生かす</p> </td> <td> ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● </td> </tr> <tr> <td>残したい意見</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	盛岡らしさを 費用の使い 方を考えて 盛岡らしい建 物は予算って欲 しい	統合など	計画	市の余分な 土地をお金 にする	建替、修理費 用を譲り受け る	タテ割りで考 えるのはや めよう	不要な施設 体、土地 を売却	スクールバス の利用	利用頻度の 高い施設か ら考える	学校の統廃 合で建替えを 進めめる	施設を不要・ 必要に分ける	全てを改修す る必要はない	新規計画の 実際には バス運行等	複合施設とし て考えるべき	予算を1本化 が必要な部か ら使うべき	税金を安くし くしてもら う	ボランティア支 援を受ける。元 気老人活用	更新の場合 規模耐震 数を考慮		建設設施約 定に	先を見通した お金の使い 方を		市民の意見を 取り入れる	できるだけ正 確な今後の 需要予測を			どこから手を つけるか計 画を			市民の意見を 聞いてみる	まとめ欄	投票欄	<p>① 現状を把握して、正確な計画が必要 少子高齢化に向けた税収などの計画</p> <p>② その計画にもとづいて統廃合について計画 予算を増やすために施設の一一本化など</p> <p>③ 盛岡らしさを生かしていく 残すべき価値のある古いモノを生かす</p>	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	残したい意見	
盛岡らしさを 費用の使い 方を考えて 盛岡らしい建 物は予算って欲 しい	統合など	計画																																				
市の余分な 土地をお金 にする	建替、修理費 用を譲り受け る	タテ割りで考 えるのはや めよう																																				
不要な施設 体、土地 を売却	スクールバス の利用	利用頻度の 高い施設か ら考える																																				
学校の統廃 合で建替えを 進めめる	施設を不要・ 必要に分ける	全てを改修す る必要はない																																				
新規計画の 実際には バス運行等	複合施設とし て考えるべき	予算を1本化 が必要な部か ら使うべき																																				
税金を安くし くしてもら う	ボランティア支 援を受ける。元 気老人活用	更新の場合 規模耐震 数を考慮																																				
	建設設施約 定に	先を見通した お金の使い 方を																																				
	市民の意見を 取り入れる	できるだけ正 確な今後の 需要予測を																																				
		どこから手を つけるか計 画を																																				
		市民の意見を 聞いてみる																																				
まとめ欄	投票欄																																					
<p>① 現状を把握して、正確な計画が必要 少子高齢化に向けた税収などの計画</p> <p>② その計画にもとづいて統廃合について計画 予算を増やすために施設の一一本化など</p> <p>③ 盛岡らしさを生かしていく 残すべき価値のある古いモノを生かす</p>	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●																																					
残したい意見																																						

3 テーマ3 地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。

(1) 情報提供の概要

はじめに、実行委員会から「地域で利用している施設」の検討対象施設について説明しました。対象施設は、学校（小学校・中学校・小中学校・高校・幼稚園）、市営住宅、公民館・集会施設（公民館・地区活動センター・その他センター等）、老人福祉センター・老人憩いの家、児童センター・児童館とし、施設数や建替費用の試算状況等を説明しました。その後、専門家から情報提供をいただきました。

○情報提供者

日本大学経済学部教授

東京大学公共政策大学院客員教授

国土交通省「公的不動産の合理的な所有・利用に関する研究会」座長 中川 雅之 様

○情報提供内容

ア 盛岡市の特徴

- ・盛岡市は、同規模の市と比較すると、地域施設の整備に力を入れている自治体といえる。特に、児童センター・老人福祉センターを地区ごとに整備していること、歴史系の施設に力を入れてきていることが挙げられる。児童センター・老人福祉センター・博物館等施設が全国の中核市で最も多いことが盛岡市の特徴。

イ 地域利用施設の再整備の観点

- ・ハコ（建物）の保有には見えないコストが掛かっている。

建設費は氷山の一角であり、建設費以外の維持管理費や修繕費などの経費の方が何倍も大きい。建設費以外のコストは、建設費の3倍といわれている。建設費には国の補助が入るが、建設費以外のコストは市の負担となる。このコストが自治体の財政を苦しめている。

- ・観点1 人口減少を見据えた施設保有量の調整

日本の公共施設は、人口や税収が年々増加する前提で整備している。結果、人口減少を見据えていない施設保有量となっておりその調整が必要。盛岡市は今後20年で生産年齢人口が3割減少する。この人口減少を見据えておくことが大切。

- ・観点2 少子・高齢社会に合致する施設保有への転換

人口構造の変化に対応することも重要。施設の多くが建設された1970、80年代は、老年人口が少なく専業主婦が多く、平日の施設利用者も多様な世代が使用していた。このため、老人専用の施設の整備が必要だったり、児童センターも一部の児童の利用で良かつたりした。しかし現在は、共稼ぎの増加や老年人口の増加により、平日の公民館や体育館などを高齢者が使うようになったり、児童センター・児童クラブ等を利用する児童が増えたりし、施設整備の考え方があわせてきている。込み合って予約が取り難くなっている施設と、利用対象者が減少し余剰スペースの発生や施設稼働率の低下がみられる施設もある。こうしたミスマッチを解消し、将来の人口構造に合わせた施設保有へと転換していくことが必要。

- ・施設のハコ（建物）と機能（住民サービス）とを分けて考える。

このままでいると、老朽化によりハコ（建物）への投資がどんどん増え、機能（住民サービス）を削減せざるを得なくなる。そうではなく、施設のあり方を見直し、ハコ（建物）への投資を抑え、機能（住民サービス）を向上させることが必要。「施設保有総量を削減しながら、サービスを向上させる」方法を考えてください。

▼再整備の観点を説明する中川様



・他都市事例の紹介

複合化により施設保有量を40年で31%削減する計画の秦野市（神奈川県）や、中学校を8校から3校に再編しながら学校内に児童館や地域の方のスペースを整備し住民サービスの向上を図っている遠野市（岩手県）の事例を紹介した。

○質疑応答

- Q 統廃合などを中心部の目線だけで考えるのは偏りがある。玉山区の山間部では施設が限られ公民館は必要な施設である。こうした実態にも留意いただきたい。
- A 山間部ではこうすべきなど地域により異なる対応策となっても結構です。知恵を絞って老朽化問題の解決策をご検討いただきたい。
- Q 廃止後の建物はどのようになるのか。
- A 民間に貸したり売却する事例があるが、地域により活用が難しい所もあります。
- Q 建物の建物耐用年数はどのくらいか。
- A 市では築50年程で建替えている事例がある。状態が良ければさらに使っており、市役所本館は築50年を超えたが、改修してあと20年は使う予定です。
- Q 住民1人当たりの施設サービス量と財政負担とのバランスはどうか。
- A 東京などの大都市を除いて、交付税が地方に配分されているため、多くの自治体で財政負担よりもサービスの量が多くなっています。

(2) グループ討議結果

各班で代表意見としてまとめられた意見を、投票結果の多いものから順に示します。

1位	統廃合と民間委託について、具体的に検討する	16票
2位	施設の機能（サービス）は維持し、設備（ハコ）は簡素化・集約する	14票
3位	施設の区割りを見直し、広域化を行う	13票
3位	既存・新築の統合複合	13票
3位	民間との協力	13票
6位	利用目的・利用形態を考える（公民館）	12票
7位	利用率にとらわれない姿勢	10票
8位	交通手段の利便性を考える	9票
9位	小中学校を基本にして施設を見直す（学校を地域で利用）	7票
10位	重複しているハコモノを徹底的に調査する	5票
10位	地域住民・企業・行政などのニーズを把握する	5票
10位	市民や民間などの多数の意見を取り入れる	5票
10位	民間的視点に立った発想をする	5票
14位	20年後の人口と合わせ施設の縮小を早急に検討していく	4票
14位	住民主導の取り組み（企画の段階から市民参加）	4票
14位	見直しの基準の明確化（エリア人口や目標値）	4票
14位	”痛み”を伴う政策について、地域住民への十分な説明や理解を得ることが、事前に必要	4票
18位	新しい建物に集約する	3票
18位	運用方法の見直し（利用者負担、空き家の公的利用）	3票
20位	既存設備の整備を行う	2票
21位	人口・税収にみあった施設の運営・管理を行っていく	1票

グループ名 2班	テマ3：地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。
既存設備の整備	
○複合化・多目的利用	
○既存・新築の統合・複合化	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の利用 <ul style="list-style-type: none"> 学校の利用・ブール 学校の図書館 保育は小学校に入れる 老人施設も小学校・中学校に 新築の視点に立った発想（トータルアシス） コンパクトシティの推進
○既存設備の整備	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存設備の整備 既存設備の整備 既存設備の整備
投票欄	
① 既存・新築の統合複合	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の利用 <ul style="list-style-type: none"> 学校の図書館・ブール・体育館を地域に開放（アパート・小中学校に老人・児童・乳幼児関係施設を入れる） 既存設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> 中央公園の電灯の整備、空き地に植樹など 既存設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> 既存設備の整備
② 既存設備の整備	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> 既存設備の整備
③ 民間的視点に立った発想（トータルアシス）	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> 既存設備の整備
残したい意見	
コンパクトシティの推進（町のサービスを維持させながら町のボリュームをコンパクトに）	

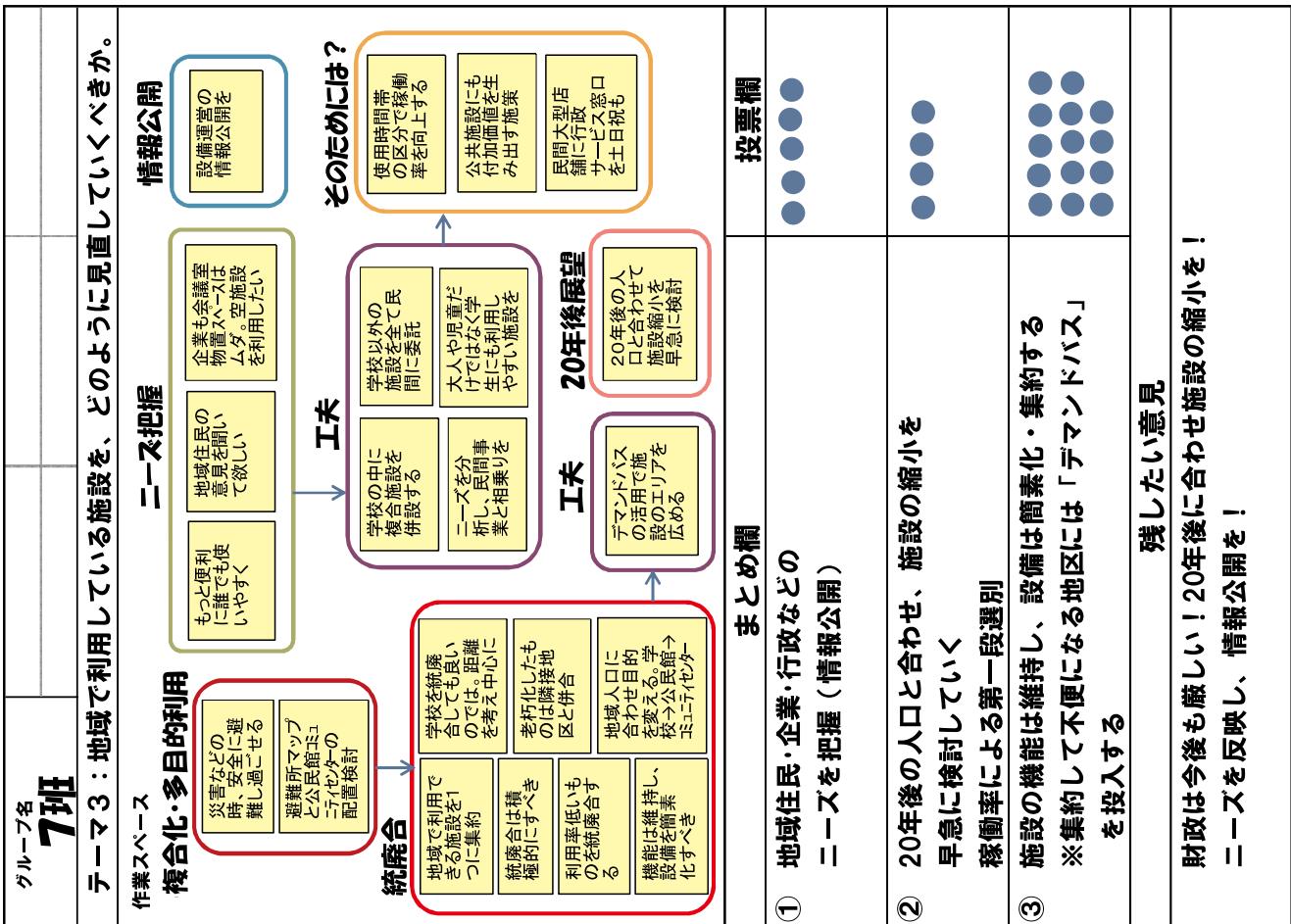
グループ名 1班	テマ3：地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。
作業スペース	
○複合化・多目的利用	
○複合化・多目的利用	
○複合化・多目的利用	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の利用 <ul style="list-style-type: none"> 既存の利用 <ul style="list-style-type: none"> 既存の利用 <ul style="list-style-type: none"> 既存の利用 既存の視点に立った発想（トータルアシス）
○既存設備の整備	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存設備の整備 既存設備の整備 既存設備の整備
投票欄	
① 利用目的・利用形態を考える（公民館）	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の視点に立った発想（トータルアシス）
② 利用率にとらわれない姿勢	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の視点に立った発想（トータルアシス）
③ 交通手段の利便性を考える	<p>既存の視点に立った発想（トータルアシス）</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の視点に立った発想（トータルアシス）
残したい意見	
盛岡の住みやすさを重視（地域性や数字のみで考えない）	

グループ名 4班	テーマ3：地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。	まとめ欄
	<p>手法について</p> <p>統廃合について</p> <p>運用方法</p> <p>住民主導で取り組む</p> <p>高校？</p> <p>多機能化</p> <p>統廃合</p>	<p>① 住民主導の取り組み 企画の段階から市民参加 主体は行政ではなく市民 ② 見直しの基準の明確化 エリア毎の年少・老年人口の明確化 目標値設定 ③ 運用方法の見直し 利用者負担、空き地・空き家の公的利用促進</p> <p>④ 残したい意見 働く女性の支援（保育所・児童センター・児童館など）</p>

グループ名 3班	テーマ3：地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。	投票欄
	<p>施設の共有化</p> <p>作業スペース</p> <p>○複合化・多目的利用</p> <p>○統廃合</p> <p>利用区域の広域化</p> <p>運営の委託</p>	<p>① 人口・税収にみあつた施設の運営・管理を行っていく 空き施設を利用して空きをつくらない (共有する、削減する)</p> <p>② 市民や民間などの多数の意見を取り入れる 委員会の設置と運営・管理</p> <p>③ 施設の区割りを見なおし、広域化を行う 複合化・多目的利用等の有効利用 地区の中心部に施設を集中させる</p> <p>④ 残したい意見 小学校・中学校・高校を一貫校・一貫教育にする</p>

グループ名 6班	テーマ3：地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。
	<p>作業スペース</p> <p>○複合化・多目的利用</p> <p>現状</p> <p>複合的に利用 複数の施設と一緒にして利用する</p> <p>地域に大きな差がある （高齢者と児童）</p> <p>公民館・福祉センター等 が多くすぎる</p> <p>将来展望</p> <p>将来自由に行 く。人口など を見据えて行 く。</p> <p>民間施設の中 へ移す</p> <p>管理運営は 民間活力を 利用する方 法を</p> <p>統廃合</p> <p>不要なハコモノ は悪い切って 解体。土地は 売却。又は貸出 児童館・老人 地区活動セン ターを統合し、 集いの場に</p> <p>重複するハコ モノを調査（民 間重複を 統廃合を）</p> <p>核となる小又 は中学校の 学区ごとに統 廃合を</p> <p>統廃合による 更に使用目的 に施設を区分</p>

グループ名 5班	テーマ3：地域で利用している施設を、どのように見直していくべきか。
	<p>作業スペース</p> <p>○複合化・多目的利用</p> <p>民間との協力</p> <p>民間との協 力（ショッピ ングセンターに公 民館とか）</p> <p>施設の民間 委託（老人福 祉センターの家等）</p> <p>屋根だけにす る</p> <p>海外の例は？</p> <p>地域の見直し。 コミュニティ</p> <p>人口が大きく 変化するには不 必要では</p> <p>本宮地区は公 民館や福祉セン ターを大いに利 用している</p> <p>○統廃合 新しい建物に集約</p> <p>他是売却・貸付</p> <p>老人と福 祉の家 を統合し なる</p> <p>見童センターと 老人福祉セン ターは統合す る</p> <p>歴史館を博物 館に統合</p> <p>空き教室内をコ ミュニティセンター に貸す</p> <p>小中学校の 普通教室の 貸し出し</p> <p>教室を町内 会・自治会の 集会所に貸す</p> <p>小中学校を基本に考える</p> <p>利用料は基本 無料にする。有料 にするなら民 間運営を</p> <p>→</p> <p>どのような提 供していくかの 調査</p> <p>将来展望を行 く。人口など を見据えて行 く。</p> <p>民間施設を提 供していく方 法を</p>



4 テーマ4 全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。

(1) 情報提供の概要

はじめに、実行委員会から「全市的に利用している施設」の検討対象施設について説明しました。対象施設は、庁舎、支所・出張所、ホール、図書館、記念館・博物館、野外施設、体育施設、宿泊施設とし、施設数や建替費用の試算状況等を説明しました。その後、専門家から情報提供をいただきました。

○情報提供者

日本大学経済学部教授

東京大学公共政策大学院客員教授

国土交通省「公的不動産の合理的な所有・利用に関する研究会」座長

中川 雅之 様

○情報提供内容

ア 全市の利用施設の再整備の観点

全市的利用施設についても、ハコ（建物）と機能（住民サービス）とを分けて考え、ハコの負担を抑制しながら、住民サービスを維持向上させる方法を検討することは、テーマ3と同様である。それに加えて、次の内容が必要となる。

- ・機能（住民サービス）の重複を見直す

①県有施設や国有施設との機能の重複

- ・盛岡市は、県庁所在地であり、国・県の施設も数多くある。これらの施設は、いずれも皆さんの税金から運営されていますが、機能（住民サービス）が重複しているものもある。この機能重複を見直すことで、サービスをできるだけ低下させずに、将来負担を軽減することが可能となる。

②民間施設との機能の重複

- ・盛岡は、県内随一の産業が集積しており、民間施設の多くが集まっているため民間施設との機能の重複が考えられる。民間サービスが少なかった頃には、公共で施設設置をする意義が大きかったが、民間サービスが充実するにつれて、公共が関与する必要性が薄れてきているものもある。例えば、東京のサントリーホールのように民間運営の文化ホールもある。

③市有施設との機能の重複

- ・市有施設との機能の重複については、大きく2つの観点がある。
- ・1つは、類似した施設機能の施設をどうするか。公共施設は、それぞれ政策目的があり、国の補助を受けて建設している。このため、利用者から見ると類似した使われ方をしている施設であっても、政策目的が異なる場合にはそれぞれ建設していることがある。こうした機能の重複は見直しの観点となる。
- ・もう1つは、市町村合併に伴う機能の重複をどうするか。これまでの施設整備は市町村フルセット主義と言われ、自治体ごとに文化ホールや図書館など、ひと通りの施設を整備行ってきた。これにより平成の大合併で合併した自治体では、旧市町村で整備した同種の施設を重複して保有することにつながっている。これらをどのように見直し、負担を軽減していくかも見直しの観点となる。
- ・市町村フルセット主義についてもっと言えば、隣接した市町村との施設の共同利用も考えられる。首都圏の自治体では、図書館などを共同利用しようという動きも始まっている。

○質疑応答

- Q 盛岡は昔から城下町ということもあり文化活動が盛んであった。文学・詩歌などをはじめとする活動や水と杜の都など多くの特徴があるが、先生の盛岡に対するイメージはどのようなものか。
- A 盛岡は総理大臣の輩出も多いなど、教育や文化に力を入れているイメージがあります。この教育や文化は盛岡の非常に大切な財産であると思います。しかし、この財産はハコがないと継承できないというものではない。教育や文化の活動を行う人が財産、活動が財産だと思います。これらを大事にする必要があります。

(2) グループ討議結果

各班で代表意見としてまとめられた意見を、投票結果の多いものから順に示しています。

1位	施設機能の積極的な対外 PR を行う	16票
1位	施設利用の広報活動をする	16票
3位	施設統廃合による不便は、デマンドバスの導入でサービスを落とさない（IT活用）	13票
4位	施設運営の充実化	11票
5位	重複施設を減らす	10票
6位	支所・出張所の統廃合	9票
6位	施設目的・必要性の再検討 (県・近隣地域との共同利用、市民意見を募る)	9票
6位	少子高齢化に対応し民間アイディアを取り込む	9票
9位	利用者が増えるように宣伝する (観光 PR、イベント、ゆるキャラ)	8票
10位	民営化・委託（行政サービスを民間委託・証明書発行は ATM で IT 化）	7票
11位	施設を利用しやすくする (立体駐車場・勉強する場所の提供)	6票
12位	統廃合（残す施設は残し統廃合できるものはする）	5票
13位	機能は失わず施設の統廃合を目指す（同一機能の集約「記念館・資料館・図書館」「プール・運動施設」）	4票
13位	公共施設利用の情報公開を行う (ホームページや広報紙で公開)	4票
15位	民間の利用（ノウハウ・経営・人材）	3票
15位	名称を聞いてもイメージできない施設が多くある (情報発信が必要)	3票
15位	施設の統廃合（分庁舎の統廃合、他の施設の統廃合）	3票
18位	利用稼働率を上げるために”間口”を広げる (駐車料金・アクセス・広報活動など)	2票
19位	なんでもかんでも統廃合していいの！？	2票
20位	施設利用の活性化 (民間の利用（ノウハウ・サービスなど))	1票

グループ名 2班	テーマ4：全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。	結論	まとめ欄
作業スペース	<p>利用しやすくするため</p> <p>利用のための広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 各施設のPRが不足 指定管理者は活動方針を示す <p>統廃合</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童が少く、学校は合併した方がよいとの意見が大きい。同じ施設数が多いが、隣りが大きい。 市内に施設を設置する。出張所は統合する。 市内に施設を設置する。出張所は統合する。 	<p>結論</p> <ul style="list-style-type: none"> 今ある施設をどうおこう。 各施設を減らさず断続的に努力する。 	<p>投票欄</p> <p>● ● ● ● ●</p>
作業スペース	<p>利用のための広報活動</p> <p>統廃合</p> <ul style="list-style-type: none"> 駐車場を立体化して利用する 図書館を増やして欲しい（勉強する場所が欲深い） 市広報が盛り沢山すぎる 市に残すべきは情熱を持つ 	<p>統廃合</p> <ul style="list-style-type: none"> 記念館・博物館を統合（盛岡歴史文化館） 旧自治体の地域にどらわれない統廃合（都南・玉山） 市内の具有施設を活用し市有施設を設置する。 	<p>投票欄</p> <p>● ● ● ● ●</p>
作業スペース	<p>統廃合の具体例</p> <p>利用促進の手段</p> <p>○統廃合・多目的利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用してもらえるPR オンライン化 市立へのアクセス充実 人材育成 プロの人へ経営を任せること <p>環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化に応じた街づくり 都市の未来像を具体的に表す 	<p>統廃合の具体例</p> <p>記念館・博物館を見直すべき</p> <p>利用促進の手段</p> <p>○統廃合・多目的利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 記念館・博物館を統合 屋外施設と公園整備 国・県・市との機能統一と見直し 機能は残して建物を統廃合 小さなホールとホールと兼用 県民会館と市民文化ホールは統合か <p>民間利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営・管理費を配慮し箱物の必要性を 民間利用による予算の節約 宿泊施設を増やす、収入を得るようになります 	<p>投票欄</p> <p>● ● ● ● ●</p>

グループ名 1班	テーマ4：全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。	まとめ欄	投票欄
作業スペース	<p>統廃合の具体例</p> <p>利用促進の手段</p> <p>○複合化・多目的利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域的な施設をつかせて全市にまわす 市立は適正数ではないか ○統廃合 プロの人へ経営を任せること 	<p>統廃合の具体例</p> <p>記念館・博物館を見直すべき</p> <p>利用促進の手段</p> <p>○複合化・多目的利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史民俗資料館は集約して地区毎に展示 資料館は同施設に（駐車場広く） 分庁舎・出張所→資料館内に 小さないつも→複合施設を要所に <p>民間利用</p> <ul style="list-style-type: none"> 運営・管理費を配慮し箱物の必要性を 民間利用による予算の節約 宿泊施設を増やす、収入を得るようになります 	<p>● ● ● ● ●</p>

グループ名 4班	テーマ4：全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。	施設運営側から の積極的呼びかけ	盛岡市 (不可能などときは利用料増額)	まとめ欄
作業スペース ○複合化・多目的利用 施設運営の充実化	図書館は統合し蔵書数を増やす。専門書等を実文化 図書館は中庭で重複する施設にできる	各施設長が地域に利用呼び掛けれる。	市立図書館の廃止。県立図書館この統合 支所・出張所不要。伝達・通信手段の発達 支所・出張所の統合。中心地は支所・出張所の統合	① 利用稼働率を上げるために ”間口”を広げる (駐車料金・アクセス・広報活動など)
○競争合	図書館は電子書籍・CD・DVDレンタルなど複合化 図書館は展示内容を更新して他市との入替	施設設置は最も外に位置する(ワールド・シティ)と複合化 博物館等の施設を更新して他市との入替	合併し重複しない、切って手放す 野外施設等古物は禁止 活動センターや福島センターの統合	② 支所・出張所の統廃合 (中心地は全廃。でも郊外は例外。)
○民営化委託	図書館は中央で行舎等を減らす 合併で重複する施設にできる	施設設置料を最も少し値上げする 子ども科学館は安すぎる	支所・出張所の廃止はATMで無人で 支所・出張所事務等と統合する	③ なんでもかんでも統廃合していいの！? ※矛盾するけど…
				残したい意見

グループ名 3班II	テーマ4：全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。	作業スペース ○複合化・多目的利用	施設運営側から の積極的呼びかけ	盛岡市 (不可能などときは利用料増額)	まとめ欄
			市立図書館の老朽化 市営球場の見直し(建て直し) 未来の子どもたちのため施設は作ろう	市立図書館又は独立又は民間に売却 ホール等はミニシアター導入したらどうか	投票欄

グループ名 6班	テーマ4：全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。	まとめ欄	投票欄
作業スペース	<p>施設利用の活性化</p> <p>○複合化・多目的利用 PR</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光PRを県・市外に行う 本県・記念館・博物館の活性利用。常態的利用宣伝告知 人が出入りする施設と出入り数が少ない施設を見つめる 大学の施設を活用する 施設の内外を問わず施設を有効利用する 設備又は民間にかかって利用する 民間サビス方法を取入れる 空いた部屋または他の施設として利用する 博物館・記念館・博物館を市民に利用してもらう 	<p>① 施設の統廃合</p> <p>分庁舎を統合する。サービス向上・人員削減</p> <p>人口に合わせて分庁舎をする</p> <p>市役所近くの分庁舎は1つに集約すべき</p> <p>図書館・記念館・博物館を統合していける</p> <p>似たような記念館・博物館がある。原敬・先人記念館の展示の分別が判り難い。</p> <p>記念館・博物館の展示の分離が望ましい。</p>	● ● ●
作業スペース	<p>民営利用</p> <p>○複合化・多目的利用 再検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 庁舎・支所・出張所の目的・必要性の再検討 県や近隣市町村との共同検討を行う 野外・体育・宿泊施設の機能・必要性の再検討 近隣の他目的施設の共同利用化 庁舎支所機能を市の施設の一画で行う 会併前の市の施設を地盤に組込む 全市的利用施設を維持設設で運営 支所・出張所を建物として維持設設で運営 図書館・小中学校ごとの複合化を図る 	<p>② 他の施設の統廃合</p> <p>市役所近くの分庁舎は1つに集約すべき</p> <p>野外施設を地域に分散させない</p> <p>記念館・博物館は類似するものを統合</p> <p>ホーリーの集約化を進める</p> <p>ホーリーは稼働率が良いと思われる。図書館は稼働率0%で稼働率は高いと思われる。図書館は稼働率0%で稼働率は高いと思われる。</p> <p>ホーリーは稼働率が良いと思われる。図書館は稼働率0%で稼働率は高いと思われる。</p> <p>ホーリーは稼働率が良いと思われる。図書館は稼働率0%で稼働率は高いと思われる。</p>	● ● ● ● ●
作業スペース	<p>情報公開</p> <p>○複合化</p> <p>複合化のための見直し方</p>	<p>③ 施設利用の活性化</p> <p>民間の利用（ノハハ・サービスなど）</p> <p>市役所の施設を統合する</p> <p>市役所の施設を統合する</p> <p>市役所の施設を統合する</p> <p>市役所の施設を統合する</p> <p>市役所の施設を統合する</p> <p>市役所の施設を統合する</p>	● ● ●

グループ名 5班	テーマ4：全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。	まとめ欄	投票欄
作業スペース	<p>複合化</p> <p>○複合化・多目的利用 再検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 庁舎・支所・出張所の目的・必要性の再検討 県や近隣市町村との共同検討を行う 野外・体育・宿泊施設の機能・必要性の再検討 近隣の他目的施設の共同利用化 庁舎支所機能を市の施設の一画で行う 会併前の市の施設を地盤に組込む 全市的利用施設を維持設設で運営 支所・出張所を建物として維持設設で運営 図書館・小中学校ごとの複合化を図る 	<p>① 施設の目的・必要性の再検討</p> <p>県や近隣地域との共同利用</p> <p>市民から意見を募る</p> <p>重複施設を減らす</p> <p>地理的に近い同種施設の統廃合</p>	● ● ● ● ●
作業スペース	<p>基本理念</p> <p>○複合化</p> <p>複合化のための見直し方</p>	<p>② 交通手段</p> <p>市街地から遠い地域はバスなどを使用</p> <p>公共交通機関</p>	●

グループ名 7班		テーマ4：全市的に利用している施設を、どのように見直していくべきか。					
作業スペース		情報発信が必要					
○複合化・多目的利用		名称を聞いてもイメージで知らない施設が多くある 子どもが遊びや増やすことを望む					
地区活動センター	記念館	市庁舎	体育施設	屋外施設	ホール	図書館	ホール
○統廃合アパート	青山地区 青山・観音台 月が丘 立木 県立もとあり 統合した 方がよい	支所 出張所 青い山支所 老人福祉 センター 利用率大	学術的な施設を専めるため 大学とコラボ 記念館・博物館は施設が最も多くある のものもある どこにても内 容は特徴なし	市庁舎・支所 市庁舎は再 建率が高 い体育館な どをつける 市庁舎はわ く工場化・大規 模商業施設 に移行管・窓口 業務簡素化	外山森林公園 は小学校体育 館を休日夜 間利用する 野外施設は 内管理は主に 任せせる	外山森林公園 は市民会館 に3つは多い と整理統合	市立図書館 は市立小中 学校教科用 を充実させ て検索活用
まとめ欄							
① 名称を聞いてもイメージできない施設が多くある 情報発信が必要				投票欄			
② 施設統廃合による不便は、デマンドバスの導入で サービスを落とさない（IT活用）				● ● ●			
③ 少子高齢化に対応し、民間アイディアを取り込む				● ● ●			
情報発信で、意見を広く集約反映する							